

平成 28 年度 委託研究開発成果報告書

I. 基本情報

事業名： (日本語) 未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業
(英語) Development of Medical Devices and Systems for Advanced Medical Services

研究開発課題名： (日本語) 医療情報の高度利用による医療システムの研究開発
(英語) Research and Development of the Advanced Medical System by use of Medical Information

研究開発担当者 (日本語) 国立大学法人大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻
教授 紀ノ岡正博

所属 役職 氏名： (英語) Masahiro Kino-oka, Ph.D
Division of Advanced Science and Biotechnology, Graduate School of Engineering, Osaka University, Professor

実施期間： 平成 28 年 04 月 01 日 ～ 平成 29 年 03 月 31 日

分担研究 (日本語) 再生医療製品の有効性予測支援システムの研究開発
開発課題名： (英語) Research and development of the prediction System for the efficacy of Regenerative Medical Products

研究開発分担者 (日本語) 国立大学法人大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻
教授 紀ノ岡正博

所属 役職 氏名： (英語) Masahiro Kino-oka, Ph.D
Division of Advanced Science and Biotechnology, Graduate School of Engineering, Osaka University, Professor

II. 成果の概要 (総括研究報告)

研究開発代表者：株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング 取締役 常務執行役員 畠 賢一郎 総括研究報告を参照。

III. 成果の外部への発表

(1) 学会誌・雑誌等における論文一覧（国内誌 0 件、国際誌 0 件）

なし

(2) 学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表

1. 再生医療におけるコトづくり，口頭，紀ノ岡 正博，KKE Vision 2014 ～ともに気づく未来、ともに築く社会～，2014/10/30，国内
2. 再生医療における予測技術の重要性 ～細胞挙動シミュレータの活用～，口頭，紀ノ岡 正博，MAS カンファレンス 2015・第 15 回 MAS コンペティション，2015/03/15，国内
3. 細胞培養加工の重要性についてあらためて考える，口頭，紀ノ岡 正博，専門家との直接意見交換シンポジウム in KRP Part VIII モノづくり技術から再生医療ビジネス参入のヒントを見つけよう，2015/09/29，国内
4. 細胞製造性と必要な技術，口頭，紀ノ岡 正博，iPS 細胞ビジネス協議会 第 18 回情報交換会，2015/11/13，国内
5. 細胞培養加工中の情報とシミュレーション技術の活用，口頭，加川 友己，第 15 回日本再生医療学会総会，2016/03/17，国内
6. 角膜上皮シート製造プロセスにおける細胞挙動の 3 次元マルチエージェント・シミュレーション，玉田 正樹，ポスター発表，第 15 回日本再生医療学会総会，2016/03/19，国内
7. Evaluation of the culture process of human autologous corneal epithelial sheet，ポスター発表，佐々木 啓，TERMIS-AP 2016，2016/09/15，海外
8. 細胞製造性を鑑みた細胞生産システムの構築，口頭，紀ノ岡 正博，平成 28 年度 AMED 再生医療公開シンポジウム，2017/02/02，国内
9. 細胞製造情報および治療情報の活用を目指したバーチャルコーディネータの構築，口頭，紀ノ岡 正博，第 16 回日本再生医療学会総会，2017/03/07，国内
10. 細胞挙動の 3 次元マルチエージェント・シミュレータによる角膜上皮シート製造プロセス品質評価指標の検証，ポスター発表，玉田 正樹，第 16 回日本再生医療学会総会，2017/03/09，国内

(3) 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み

1. 再生医療ラボ見学ツアー，畠 賢一郎，蒲郡再生医療産業化推進委員会生徒派遣事業，2017/02/04，国内.

(4) 特許出願

なし